

6/14(金) ~ ちゅうのかんさつ ~



今日、クラスのお友達のお家で育ていた「さなぎ」が
 ちゅうになリ、嬉しそに「サークルタイム」発表してくれました。
 以前、黒くなリもう生きていないかも...と心配していたので
 ちゅうになったことをみんな喜んでいましたよ。
 そして...クラスの「さなぎ」はどうなったのか...?とよく覗くと
 「あ!こいつの色が変わってる!!」「見てー動いた!!」と虫カゴに
 集まる子どもたち。その後はどうな風に動いたか、どのように
 羽が広がってくるか等を観察。☑金鑑を見たり、クラスに
 貼ってあるちゅうの成長の写真を見たり、興味津々でしたよ。



さなぎから
 半分程
 まで
 くるまは
 ちゅう



「どうやっておあきくはみせヨ?」
 「まっ、ひらくしちゃうから、
 しずかにしてあげて!!」
 「あ!みて(してかく)うごいてる」
 「よにかもつとこ360°(丑しいのか?)」



「ちゅうとまっ!!」
 いまはこの写真の所だから、まっと今からこう(下の写真を指差し)
 なると思うよ」
 「え!?でも、もっちゅうじゃなくて、あれはまっ、とアゲハちゅうだから
 この順番とは違うんじゃない?」
 「え!?おほいちゅうだから一緒にして??... わかんないからもう一回
 見てみよう」
 「しずかにしてあげて、ひらくしちゃうからよく観察して!!」 「わかんない!!」



「みてみて!! おかんにのってよ!!」
 「いろは何いろ?」
 「黄色が見えたら普通のアゲハじゃない?」
 「え!?でもちゅうと模様が違ってるよ」
 (みんなが☑金鑑とさなぎから出てちゅうを見比べて...)
 「やっぱりこの模様が一番だからこれ(アゲハ)だね!!」
 「ほんとうだ!! こっが一番だ!!」

まだ「羽」は伸びていませんが、生命の誕生や命の尊さを身近で見れて思っている子がたくさんいます。